

～トビタテ！留学 JAPAN アライアンス事業～

「未来を描け  滋賀の海外留学応援プログラム」

2026 年度（滋賀県 第3期）チーム応募の手引き

2026 年 2 月

滋賀留学支援コンソーシアム

内容

はじめに	3
1 チーム応募の概要	3
2 チームの定義	3
3 求める人材像	3
4 募集コース	4
5 応募方法	5
6 選考・審査	7
7 スケジュール	8
8 受験上の配慮申請について	9
9 採用決定後の留学計画等の変更	9
10 その他	9

はじめに

トビタテ！留学 JAPAN アライアンス事業「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」(以下「本事業」という。)では、地域探究コース (MLGs 探究コース・ものづくり産業探究コース・農業・森林産業探究コース・滋賀と世界をつなぐマイ探究コース) のみ、チームで応募をすることが可能です。以下にチーム応募に関する要件・手続きを記載します。

チーム応募の場合でも、派遣留学生および在籍高校等に求められることや派遣留学生および在籍高校等が守るべきことは本事業募集要項に記載されている事項と同様です。申請をするにあたっては、本事業の 2026 年度募集要項を熟読し、特に、「6 支援内容」「7 要件」「12 派遣留学生の義務および採用決定後の手続き等」については、必ず参照してください。

1 チーム応募の概要

最大4名まででチームを組み、地域の特長を踏まえ、自らの興味・関心から発見された地域特有の課題解決や地域貢献につながるテーマを海外で探究する応募形式です。チームで力を合わせ、自由な発想力と創造力をもって、地域課題の解決に向けて探究をすることができます。既に他の大会やコンテストで受賞等した取組であっても、より成長を目指す内容等であれば、応募することは可能です。

2 チームの定義

以下に示す定義は、本事業募集要項の「7 要件」を踏まえたものとなります。

チーム	最大4名までの生徒等の集まり。 ➢ 学年・性別・居住地・渡航先等について制限はありません。 ➢ 応募申請後のメンバーの変更（入れ替え、追加）はできません。 ➢ 途中でメンバーが抜けることにより人数が2人に満たない場合は参加継続ができないことになるので注意してください。ただし、やむを得ない場合は本コンソーシアムに相談してください。
-----	--

3 求める人材像

チーム応募では、本事業募集要項の「4 求める人材像」に加え、次のような人材を派遣留学生として求めます。

- チームメンバー同士で協働できる人材
- チームの中で個人の目標を持ち、主体的に参画する人材
- 相互扶助の精神を持つ人材
- チームでの学びを地域に活かせる人材
- 本事業では、上記の人材像に加え、特に以下のような人材を支援します。
 - ・ 滋賀県の地域課題に主体的に取り組もうとする意欲を持つ人材
 - ・ 滋賀について学びを深めるとともに、将来、滋賀の発展や活性化に貢献しようとする人材
 - ・ 滋賀県における多文化共生社会の担い手になろうとする人材

4 募集コース

コース	支援する留学計画
地域探究コース チーム応募枠	地域探究コースにおいて、チームで探究し、地域課題の解決や地域貢献につながる探究活動に取り組む留学計画。 (地域探究コース) ・MLGs探究コース ・ものづくり産業探究コース ・農業・森林産業探究コース ・滋賀と世界をつなぐマイ探究コース

- 採用人数は応募状況等により変動する場合があります。
- 新高校2・3年生は「第一日程」に、新高校1年生は「第一日程」または「第二日程」のいずれかに応募してください。詳細は本手引きの「5 応募方法」「6 選考・審査」「7 スケジュール」を参照してください。
- 新高校1年生を含めた学年の異なるメンバーでチームを組む場合は、第一日程で応募してください。
- 地域探究コースの支援人数は個人応募、チーム応募を含めた人数です。第二日程は他コースの応募状況によって変動します。
- 探究活動の例については、本事業募集要項の「5 募集コース・支援予定人数 【参考・募集コースごとの探究活動の例】」を参照してください。

5 応募方法

(1)応募申請に関する注意点

- チームメンバー全員で、在籍高校等を通して応募申請を行ってください。代表者1名が申し込みをする方法ではありません。
- 応募を希望するチームメンバーの生徒等（以下「応募者」という。）は、必ず在籍高校等または入学予定の高校等）を通して、全員で応募申請を行ってください。在籍高校等を通さずに個人で応募申請することはできません。応募の可否について、在籍高校等（または入学予定の高校等）に必ず確認してください。
- 応募後に転校することが決定している場合であっても、応募申請は応募時の在籍高校等を通じて行ってください。なお、転校先の在籍高校等が滋賀県の高校等であること等、応募者は要件の確認をしてください。
- 応募する留学計画はチームメンバーが在籍する、在籍高校等の長が教育上有益な学修活動と認める必要があります。留学計画の作成は、在籍高校等（または入学予定の高校等）の担当者と相談の上で行ってください。
- 新高校2・3年生と新高校1年生は、応募の時期や選考方法が異なります。詳細は、本手引きの「6 選考・審査」および「7 スケジュール」を参照してください。
- いかなる理由であっても応募申請期限を過ぎた場合は申請を受け付けません。在籍高校等は、応募者から在籍高校等への提出期限を応募者に周知するとともに、在籍高校等から機構への応募申請期限を厳守してください。
- 応募申請期限後の選考期間中は、応募書類の差替えや訂正は一切認められません。面接審査受験時に留学計画の変更や訂正を申し出ることには可能ですが、申し出たことをもって変更や訂正が受理されることはありません。必ず採用後に留学計画の変更申請を行い、承認を得る必要があります。

<在籍高校等の役割について>

本事業は、応募～採用後の全手続きについて、在籍高校等を通して行います。応募者がいる高校等は、本事業募集要項の「7 (3)在籍高校等の要件」に掲げる体制を整備すると共に、本事業募集要項をはじめ、本コンソーシアムが作成する各手引きに記載の事項について理解した上で手続きを行ってください。

(2)応募方法

応募者

以下の書類①②を在籍高校等に提出してください。

- ①2026年度トビタテ！留学 JAPAN アライアンス事業「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」チーム応募留学計画書（様式2）

➢以下の滋賀県教育委員会のホームページから、様式2をダウンロードして作成してください。

URL：<https://www.pref.shiga.lg.jp/edu/school/kakusyu/333762/335439.html>

- 応募書類は日本語で作成してください。
- 応募書類に不足や記入漏れ等の不備がある際は、審査の対象とならない場合があります。
- 電子媒体で在籍高校等に提出してください。

②自己PR書

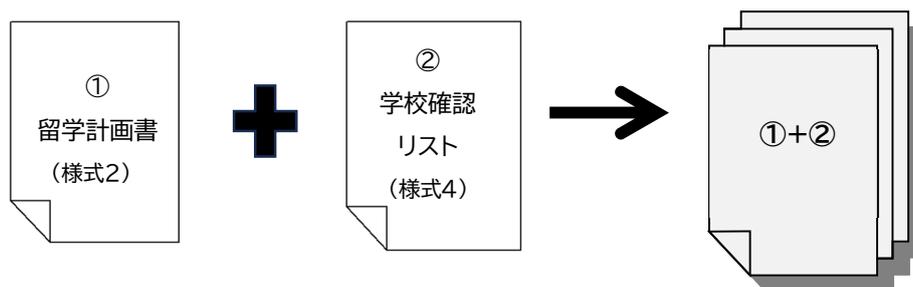
- 必ず A4 サイズ1枚に収まるように作成し、PDF ファイルにしてください。
- 電子媒体で在籍高校等に提出してください。

在籍高校担当者

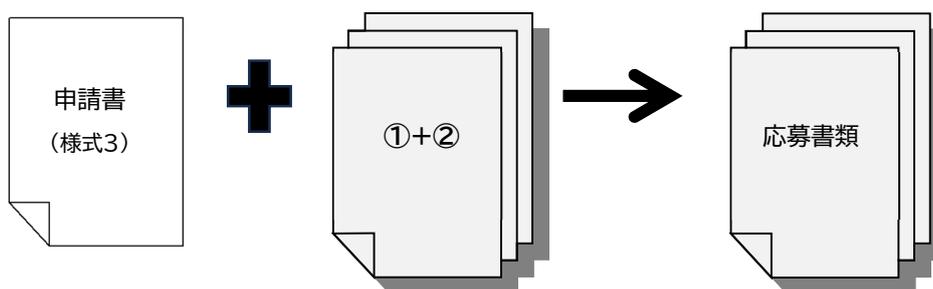
- 以下の滋賀県教育委員会のホームページから、様式3、4をダウンロードして作成してください。

URL : <https://www.pref.shiga.lg.jp/edu/school/kakusyu/333762/335439.html>

- ・ 学校確認リスト（様式4）は応募者ごとに作成してください。
- 「学校コード」は、大学入試センターが提供する「[高等学校等コード表](#)」に記載の「学校コード」を参照してください。（滋賀県教育委員会のホームページに掲載します。）
- 学校確認リスト（様式4）を用いて応募書類を確認の上、**応募者ごとに**様式2と様式4を取りまとめてください。



- 申請書（様式3）と上記で取りまとめた応募書類を**必ず在籍高校等から**本コンソーシアムにメールにて提出してください。



6 選考・審査

(1) 選考の流れ

新高校2・3年生は「第一日程」、新高校1年生は「第一日程」または「第二日程」のいずれかで応募してください。

➤チーム応募者 選考フロー（「第一日程」、「第二日程」共通）



【留意事項】

- 「第一日程」と「第二日程」の両方に応募することはできません。
- 新高校1年生は、「第一日程」で応募する場合、応募の可否を2026年4月に入学予定の高校等に必ず確認してください。
- 書面審査（一次審査）通過したチームを対象に、チーム単位での面接審査（二次審査）を実施します。

(2) チーム応募における審査の観点

チーム応募では、本事業募集要項の「9 選考・審査（2）審査の観点」に加え、「人物」と「計画」と「チームワーク」の3つの観点から審査します。

観点① 人物（求める人材）

- 本手引き「3 求める人材像」で示したような人材であるか。

観点② 計画（留学計画の内容）

- チームによる留学の目的や学びたいことが明確な計画であるか、応募理由が明確であるか
- チームによる留学の目的を達成させるために適切な「留学先」「期間」「探究活動内容」であるか
- 今回の留学で得た成果を滋賀県にどのような形で還元しようと考えているか
- 留学で学んだことをどのように MLGs の達成につなげようと考えているか

観点③ チームワーク

- チームメンバー各人が主体性を持ってチームに参加しているか
- 互いの成長を望めるチームであるか
- 相互理解・相互支援・相互成長ができるチームであるか

(3) 選考、審査および採否結果にかかる注意事項

- 選考、審査にかかる問い合わせおよび採否結果の理由については一切お答えできません。
- 選考期間中は、応募書類の差替えや訂正は一切認められません。
- 応募書類における成績の記載について

なお、本事業において、2026年度は、留学支援金の一部に国費（高校生留学促進事業）の活用を予定しており、国への申請を行う予定です。その申請に必要な確認事項として、応募者の成績（全体評定平均および外国語科目の評定平均）の申告をお願いしております。

これらの成績は国への申請手続きのためのものであり、国費の採択の有無や学業成績の内容が、本事業における留学の合否または支援金額に影響することは一切ありません。

7 スケジュール

- ・新高校2・3年生は「第一日程」で応募してください。「第二日程」で応募することはできません。
- ・新高校1年生は、「第一日程」又は「第二日程」のいずれかで応募してください。「第一日程」で応募する場合、応募の可否を2026年4月に入学予定の高校等に必ず確認してください。なお、「第一日程」と「第二日程」の両方に応募することはできません。

	日程
応募者から在籍高校等への 応募申請提出	在籍高校等（または入学予定の高校等）が 指定する期間
第一日程（新高校2・3年生／新高校1年生） 応募受付開始	募集要項公開日以降
第一日程 応募受付締め切り	3月18日（水）
第一日程 書面審査	3月下旬
第二日程（新高校1年生のみ）応募受付開始	4月8日（水）
第二日程 応募受付締め切り	4月15日（水）
第二日程 書面審査	4月下旬
書面審査結果通知	4月下旬
面接審査	5月9日（土）
採否結果通知	2026年5月下旬予定
採用者の手続き	（採用決定後に詳細を通知予定）
「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」 壮行会・事前オリエンテーション	5月下旬（採否決定）～6月中 本事務局指定の1日（参加必須）
機構主催 トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表 プログラム事前研修	6月13日（土）/14日（日）（@東京） 6月20日（土）/21日（日）（@大阪） 原則6月21日（日）@大阪に参加してください。
留学期間	2026年8月1日（土）～10月31日（土）まで
機構主催 トビタテ！留学 JAPAN 新・日本代表 プログラム事後研修	2026年秋以降順次
「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」 事後オリエンテーション	2026年11月中旬
「未来を描け！滋賀の海外留学応援プログラム」 成果報告会	2026年12月下旬

- 応募状況によっては、審査の日程や会場が変更になることがあります。
- 面接審査は対面での実施を予定しています。指定された日時および会場は原則として変更できませんので、ご留意ください。なお、交通費は応募者の自己負担です。
- 機構が主催する事前研修・事後研修は留学経験の質の向上に繋がるため、原則参加してください。事前研修は、上記の4日程のいずれかを機構が指定しますので、参加できるよう準備をしてください。
- 本コンソーシアムが主催する壮行会・事前オリエンテーション、事後オリエンテーション、成果報告会は参加が必須です。必ず日程を空けてください。

8 受験上の配慮申請について

身体等に障害があり、総合審査を受験するにあたり配慮が必要となる場合は、その種類・程度に応じた配慮を行いますので、事前に在籍高校等を通じて本コンソーシアムに相談してください。

9 採用決定後の留学計画等の変更

採用後にチームとしてまたはチームメンバーの留学時期や受入先機関等に変更が生じた場合、速やかに留学計画の変更申請の手続きを行う必要があります。

留学計画の変更内容によっては、選考委員による再審査を行います。再審査の結果、変更が承認されない場合や、支援金の支給を終了する場合があります。また、再審査には回数の制限（原則2回）がありますので、応募の段階から熟慮のうえ留学計画を作成し、申請してください。

10 その他

チーム応募の場合でも、派遣留学生および在籍高校等に求められることや派遣留学生および在籍高校等が守るべきことは本事業募集要項に記載されている事項と同様です。本事業募集要項を十分に確認してください。